

教科 (科目の種類)	学科名	学年	単位数	履修期間
理科 (生物)	普通科	2年	2単位	通年・2カ年
	科目名	生物基礎		

目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代生物学の基礎となる代謝，遺伝子，恒常性，免疫，生態系といった基礎的な内容を，最先端の生物学を織り交ぜながら学習する。</li> <li>生物の多様性の中から法則を導き，その中の法則に基づきながら共通性を見いだしていく。</li> <li>観察・実験を通して自然を科学的に探究する能力を育てる。さらに，実験に対する目的，仮説，準備，方法，結果，考察，発展という手順に従ったレポートを作成する能力を育てる。</li> <li>命の営みを学習することで生命に対する畏敬の念を育み，生命を尊重する精神を養う。</li> </ul>
概 要	<p>(1) 生物の特徴</p> <p>(2) 遺伝子とそのはたらき</p> <p>(3) 生物の体内環境の維持</p> <p>(4) 生物の多様性と生態系</p>
授 業 計 画	<p>※前期、後期に分割する。</p> <p>① 1学期前半計画 第1編 生物の特徴 1章 生物の多様性と共通性      2章 生命活動とエネルギー 中間テスト</p> <p>② 1学期後半計画 2章 生命活動とエネルギー 第2編 遺伝子とそのはたらき 1章 生物と遺伝子   2章 遺伝情報の分配 期末テスト</p> <p>③ 2学期前半計画 第3章 遺伝情報とタンパク質の合成 第3編 生物の体内環境の維持 第1章 体内環境 中間テスト</p> <p>④ 2学期後半計画 第2章 体内環境の調節      第3章 免疫 期末テスト</p> <p>⑤ 3学期計画 第4編 生物の多様性と生態系 第1章 植生の多様性と分布      第2章 気候とバイオーム 学年末テスト 第3章 生態系とその保全</p>
評 価 の 観 点	「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「観察・実験の技能」「知識・理解」の4観点を「出席状況」「授業への取り組み」「定期試験」「小テスト」「提出物」など総合的に評価する。
教 材	教科書：改訂版 生物基礎（数研出版） 副教材：2022 大学入学共通テスト攻略問題集ビーライン生物基礎（第一学習社）、 沖縄県高等学校生物資料集（沖縄生物教育研究会）
履 修 上 の 注 意	実験時に生徒の安全に気をつける。 アクティブラーニングを取り入れる。 生き物対象の実験が多いので、都合により、順番を入れ替えたり別の実験に置き換える場合がある。